



みなさんは、日々の暮らしの中にご近所付き合いはありますか？
また、気の合う仲間がいますか？

5年後、10年後に向けて「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える、「人と人とのつながりのある地域」をめざし、それを「地域のお宝」として、ご紹介していきます。

取材先

強戸地区

「清雅会」



清雅会は、平成17年から活動が始まり、その後先生がご高齢になられたということで、会は一旦お休みになりました。そして、平成30年に愛好会として、活動が再開しました。



活動は毎週木曜日の10時から12時頃まで行われます。先生である岡部美恵子さんと大谷迪江さんの2人体制で生徒さんたちに指導をします。

生徒さんは、50代～90代と幅広い年代の方々に構成され、中には大病を患った方、海外から日本へ来た方など様々な境遇のメンバーと一緒に活動をしています。



みなさん集中して、筆を走らせています。岡部さんと大谷さんは、巡回しながら、必要な時は、生徒さんにアドバイスをしています。

会員さんにお話を聞いてみました！

おかべ みえこ

岡部美恵子さん 79才
清雅会の先生。コロナ禍で活動がお休みの間も会員さんのお家を回り、作品の回収や書道の指導、情報誌の配布を行っていました。



おおや みちえ

大谷迪江さん 76才
清雅会の先生。みなさんが元気になれるのが一番！この会が交流の場になっています。



裏面につづきます→

地域のお宝発見♡～太田市生活支援体制整備事業～

会員さんにお話を聞いてみました！



いしづか ゆきえ

石塚ゆき江さん 90才

清雅会の最高齢のメンバー。自宅に書道の部屋があり、そこで**毎日1時間**集中して字を書きます。普段は腰の痛みがあり、座っているのが大変ですが、**書道に集中すると痛みがなくなります。**



もんま きみえ

門間君江さん 85才

コロナ禍で家にいる時間が長かったですが、**書道をしていると気持ちが落ち着いて助かりました。**

畑の管理をお1人でされています。



ながしま ふみこ

長島扶美子さん 74才

大谷さんに声を掛けられたことをきっかけに64才から書道を始めました。書道始めてから**10年間、毎月作品を提出**しています。

楽しく、長くをモットーに無理せずに書道をしています。

先生たちは、先生という立場になっても書道に関して勉強を続けており、向上心が素晴らしいと感じます。



やなぎ みよこ

柳 美代子さん 62才

お孫さんが書道を習い始めたことをきっかけに大谷さんに誘われ、書道を始めました。先生だけでなく、**みんなが教えてくれたり、うまくいかないときは励ましの言葉をかけてくれるのでありがたい**です。

書道の他にはフラダンスを習っており、書道やフラダンスを通じて、**人とつながり、体を動かすことで良い調子を保つことが出来ています。**



しゅけい

朱慧さん 56才

清雅会の最年少のメンバー。**尊敬する先輩たちがいるこの会で活動できることが幸せ**です。特に**ゆき江さんの生き方は、自分にとってとても励み**になっています。ゆき江さんは、高齢のため、体調が優れないときもありますが、「みんなと会うのを楽しみ」と言ってくださるのも嬉しいです。

チェックポイント



- 育った環境や年齢もバラバラなメンバーと一緒に活動することを通じて、新たな人とのつながりが生まれます。
- 生徒さんたちみなさんが口を揃えて「先生たちの面倒見がよく、気持ちよく書道ができるのも先生たちのおかげ」とお話していました。

お宝情報を募集中!「私の近所でこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方はぜひお電話ください。



詳しくはこちら

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係

〒373-0817

群馬県太田市飯塚町1549

TEL 0276-30-0033 FAX 0276-30-0032